

# インフラストラクチャー

# 世界有数の インフラ 投資運用会社



## マーケットでの優位性

- ▶ 20年以上に渡り、インフラ投資分野でリーダーシップを発揮
- ▶ 世界トップ10<sup>1</sup>に数えられる実績
- ▶ 豪州、ニュージーランド、アジア、欧州、北米にスペシャリストを配置し、グローバルに展開

AMP キャピタルは、インフラストラクチャー（インフラ）投資において長い歴史を誇ります。当社の使命は、世界中の上場・非上場インフラ市場やインフラ・デット（債権）市場などから投資機会を厳選し、長期に渡り安定したリターンをお客様にお届けすることです。

当社の強みは、投資運用会社としての規模と幅広い投資サービスを駆使し、リターンを最適化する能力です。世界に広がるインフラ投資の実績と主要な地域に配置された専門家を通じ、総合的なインフラ投資ソリューションをご提供します。

// 1988年以來  
インフラへの投資機会を  
提供しています。



# インフラ投資 における 卓抜した実績



## インフラ投資分野での長い歴史

AMP キャピタルが初めて行ったインフラ投資は、1980年代後半のシドニー・ハーバー・トンネル(豪州)でした。その後グローバル規模で拡大し、現在では、インドの有料道路、スペインのパイプライン、英国の鉄道、中国でのガス供給、豪州の空港、北米の港湾等、世界中のインフラ資産に対する投資機会を提供しています。

当社がこれまでに手掛けてきたインフラ投資には、輸送、公益事業、通信をはじめとする幅広いセクター、新規開発段階にあたるグリーンフィールド(未開発案件)から成長・成熟段階までの様々なライフサイクル、そしてあらゆる地域の案件が含まれます。当社が運用する合同ファンドやテーラーメイドのファンドを通してお客様にグローバルな投資機会を提供してきたことが、当社の長年にわたる実績と不断の成長に表れています。革新的な開発案件の獲得やファンドの創設に向け、私たちは新しい市場を開拓し続けます。

## グローバルな展開

AMP キャピタルでは、豊かな経験を持つグローバル・インフラのスペシャリストを豪州、ニュージーランド、中国、インド、英国、欧州そして北米に配置し、世界中から選りすぐりの投資機会をお客様に提供しています。取り扱うインフラ資産は多岐に渡り、各現地の事情に精通したマネージャーそれぞれが責任を持って投資運用を行っています。

# // インフラ投資において、AMP キャピタルではアクティブ運用アプローチを採用しています。



## アクティブ運用と付加価値創造の哲学

AMP キャピタルでは、非上場インフラ運用に際し、デュー・ディリジェンスや案件発掘からポートフォリオ構築まで、投資対象となるインフラ資産への積極的な関与を基本とするアクティブ運用アプローチを採用しています。投資案件の発掘に当たっては、グローバルに広がるネットワークと各国に配置した専門スタッフの豊かな経験、そして既存資産に付されている優先権などを積極的に活用します。インフラ資産の運用は経験豊富な専任マネージャーが担当し、投資案件のライフサイクルに合わせて新たな価値の付加を目指します。また、ポートフォリオ構築に当たっては、当社独自のツールを利用し、リスク・リターンの最適化と投資目的や投資制限に合致した運用がされるよう設計を行い、モニタリングをします。

## 経験豊富なグローバル・チームと全社から集結される様々なリソース

AMP キャピタルのグローバル・インフラ運用チームは、あらゆるセクター、ライフサイクルそして地域について多岐にわたる経験と専門知識を持っており、物件調査、案件発掘、デュー・ディリジェンス、売買執行、資産管理そしてポートフォリオ構築と運用まで、一貫して執り行うことができます。

彼らを支えるのが、当社が持つ投資能力と世界中のお客様に優れた投資案件を提供してきたオペレーションおよびストラクチャリングのリソースです。例えば、投資戦略チームやエコノミスト・チームによるリサーチや、デット・アドバイザー・チームによる借入れ・借換えに関する専門的な意見、更に不動産運用チーム、上場インフラ運用チーム、債券運用チーム、株式運用チームなどが持つ専門知識を活用することができます。その他、税務、コンプライアンス、財務チームなどのサポートを受けることも可能です。

# グローバルに広がる インフラ運用



## グローバル非上場インフラ運用

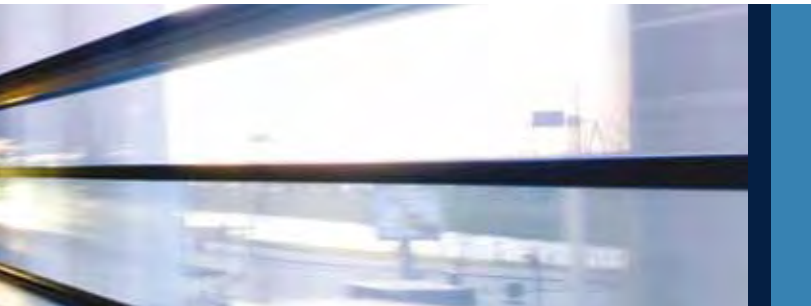
AMPキャピタルの非上場インフラ投資ファンドと個別運用を使ったソリューションにより、インフラ資産への直接的なアクセスが可能です。インフラ運営企業や開発会社、地元政府や企業パートナーなどを結ぶ当社のネットワークは世界中に広がっており、これを活用することによって、より多くの案件を入手し投資機会を拡大することができます。

ポートフォリオ構築に当たっては、当社独自のツールを利用し、リスク・リターンの最適化と投資目的に合致した運用がされるよう設計を行います。また、このツールを使って、各資産の寄与度やポートフォリオ全体のリスクをあらゆる角度からモニターし、かつ管理することが可能です。投資に際しては、インフラ事業への積極的な関与を基本に、投資先企業の取締役を当社代表者が務めることで、その戦略や運営の方向性を確認します。これにより、価値の付加を確かなものにし、更なるリターンの獲得を目指します。

## グローバル・インフラ・デット

AMPキャピタルのインフラ・デット投資チームは、2001年の劣後ローンへの投資を皮切りに、変化する経済環境のなか安定したリターンを生み出してきました。法的・政治的に安定した先進国に焦点を当てつつ、インフラ・デット債務者や引受会社などとの世界的なネットワークを活用することによって、優れたリスク調整後リターンを生み出す資産を見出します。

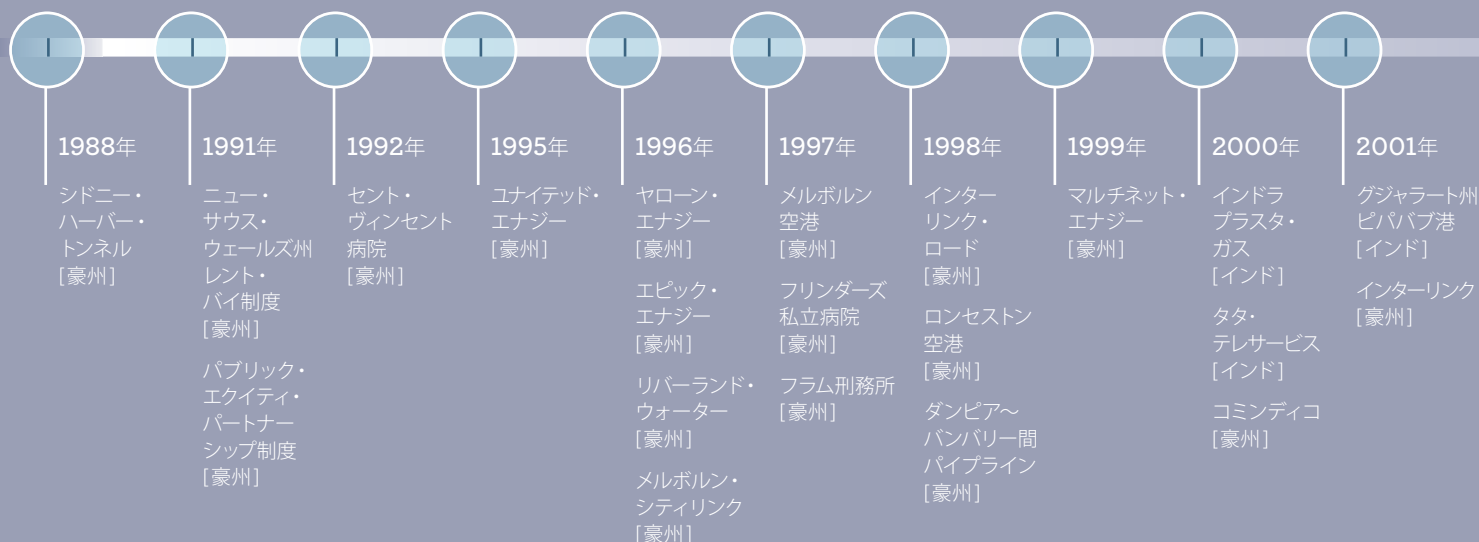
// 断片的ではなく、  
総合的な価値を  
お客様に届けます。

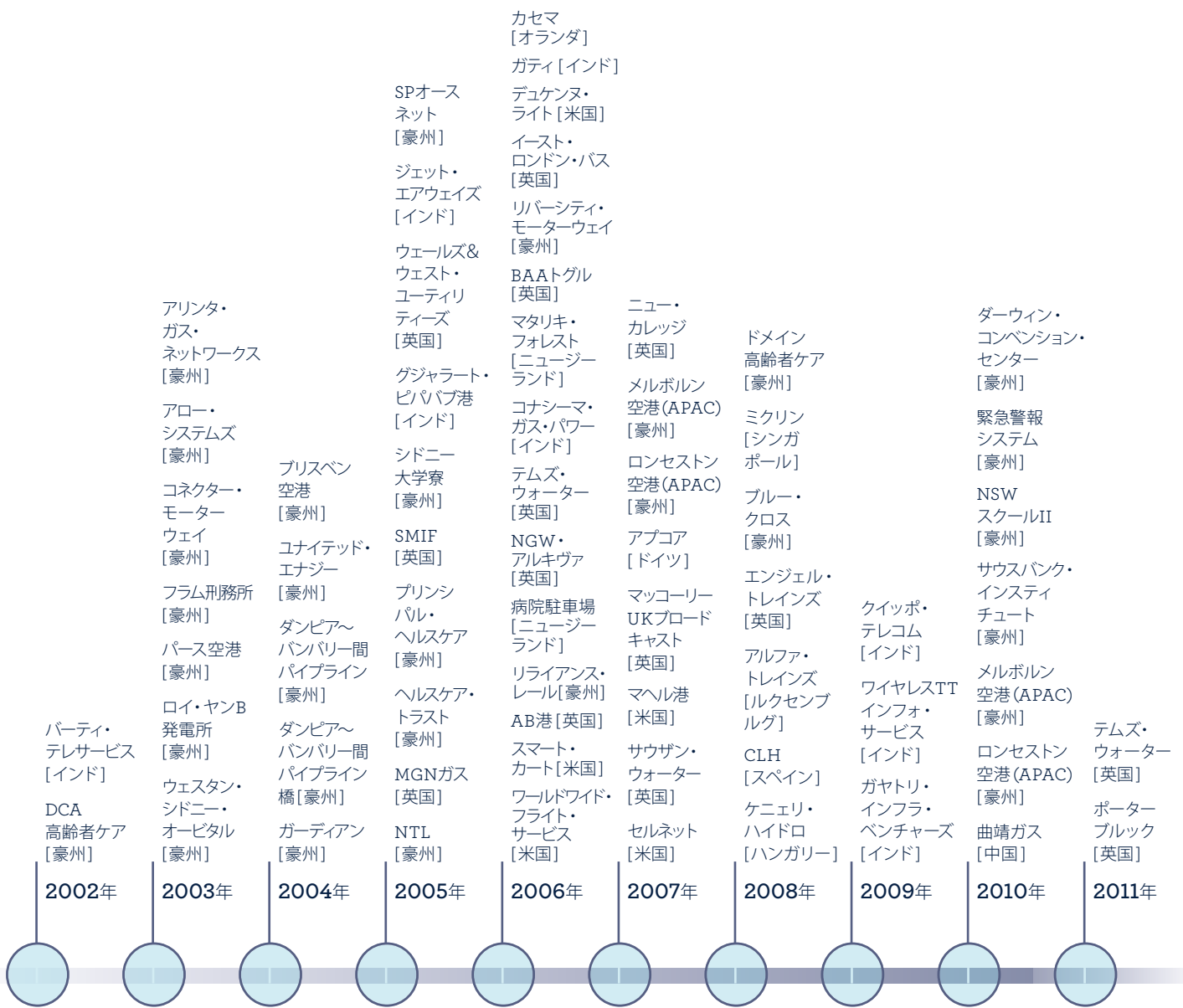


### グローバル上場インフラ証券運用

関連企業である AMP キャピタル・ブルックフィールドを通して、グローバル上場インフラ証券への投資も可能です。上場インフラ証券の運用体制はグローバルに統合されており、豪州、アジア、欧州および北米に展開しています。また、ブラジル、ロシア、インドそして中国などといった新興市場のインフラに対する投資機会も提供しています。当社のグローバル上場インフラ証券投資プラットフォームには、非上場・上場インフラ証券投資で培った経験のほか、価格設定、取引条件、ストラクチャリング手法などに関する市場インテリジェンスが活かされています。シングル・カントリー、地域別、もしくはグローバルなどといった地理的な戦略のみならず、ロング戦略やロング・ショート戦略など、様々な上場インフラ証券ポートフォリオを提供します。

# インフラ投資運用の 主な実績





// AMP キャピタルは、  
 グローバル・インフラ  
 運用において、あらゆる  
 セクター、ライフサイクル  
 そして地域を網羅する  
 長年の経験を持ちます。

一部の資産は売却されている可能性があります。  
 資産名に参照が付されている場合は、追加投資が実行されたことを示します。

# バリュー・チェーンの あらゆる段階で 積極的に展開



## 世界中に広がるネットワークを通して 高品質な投資機会を発掘

AMP キャピタルの規模、高い評価そしてインフラ投資分野での長年の実績が、インフラ投資の案件発掘にあたって優位に働きます。政府機関、インフラ運営企業、共同出資者、その他金融機関などを結ぶ当社のネットワークは世界中に広がっており、市場に出回る前の魅力的な案件を入手することが可能です。

インフラ投資にその黎明期から参画してきた当社は、戦略的な資産ポートフォリオを運用しています。これらには、追加投資が可能になった場合の先買権が付された資産も含まれます。

インフラ投資は取引規模が大きくかつ複雑なため、高度な専門的能力を必要とします。当社では、個々の投資機会について徹底的なデュー・ディリジェンスを行っています。このプロセスには、それぞれに特有のリスクを把握するためのボトムアップ式の銘柄分析と、トップダウン式のマクロ・トレンド分析が含まれます。

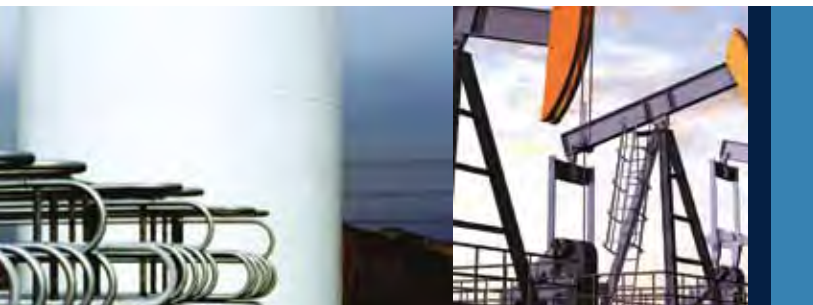
投資に際しては、価値の付加を確かなものにするため、投資期間を通じてインフラ事業への積極的な関与が可能となる、意味のある持分を追求します。また、ポートフォリオ運用チームによる、既存のエクスポージャーを参考にした投資機会評価も行われます。

## 洗練されたポートフォリオ構築・運用

効率的なポートフォリオを構築し運用するためには、個別案件およびポートフォリオ全体としての感応度を継続的に分析する必要があります。当社は、幅広いエクスポージャーを統合し、お客様の投資目的および投資制限に沿ったポートフォリオを構築する高い能力を誇ります。個別案件としてもポートフォリオ全体にとっても、リスク調整後リターンに魅力のあるインフラ資産に焦点を絞り、案件発掘、投資そして運用を行います。

## デット・アドバイザーおよびストラクチャリング における専門性

インフラ株式投資に当たっては、デット・アドバイザー・チームの専門知識を活用し、投資案件の資本構成の最適化を行います。デット・アドバイザー・チームは、債務ストラクチャリングにおける専門家集団で、負債比率調整や借換えなどについてのアドバイスをを行います。継続的な資本構成マネジメントは、AMP キャピタルのインフラ資産運用において非常に重要な要素です。



## インフラ事業への積極的な関与

AMPキャピタルは、インフラ事業に積極的に関与することで新たな付加価値を創造します。関与の手法は、投資の種類、投資案件のビジネス特性、そして投資先企業の経営にどれだけ関与できる立場にあるかなどによって異なります。

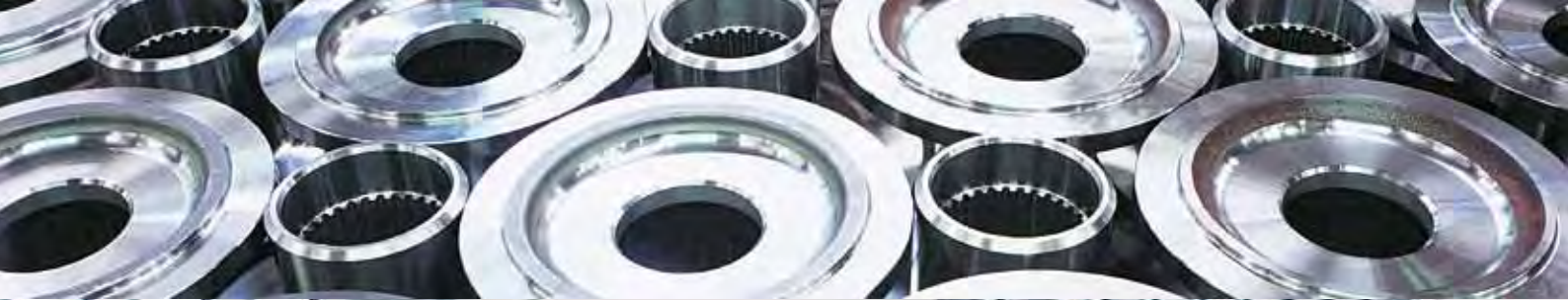
インフラ株式投資に当たっては、関連した産業に深い知識を持つアセット・マネジャーがそれぞれの投資案件を担当します。担当したマネジャーの任務は幅広く、担当先経営幹部としての経営参画や、取締役会への出席、運用管理を通して投資目的に沿ったリスク管理がなされていることを確認することなどが含まれます。また、投資案件発掘に当たっては、各産業に精通した人材を擁するアセット・マネジメント・チームが、投資機会の評価面で案件発掘を担当するチームと緊密に連携します。

インフラ・デット投資においては、投資先の綿密な評価とモニタリングを継続して行います。投資先企業とは定期的にコンタクトを取り、投資先事業全てのパフォーマンスについて最新かつ詳細な情報を入手しています。

## 責任投資 (RESPONSIBLE INVESTMENT)

環境・社会・ガバナンス (ESG) に関する事項は、投資の長期的なパフォーマンスに影響を与えるとAMPキャピタルは考えます。そのため、投資案件発掘からアクティブ運用にいたるまで、投資フローのすべての時点でESGが考慮される仕組みをとっています。インフラ資産に投資する場合、資産のパフォーマンスに影響をおよぼす可能性がある投資リスクと同様に、ESG関連事項も査定されます。

2007年に国連責任投資原則 (UNPRI) に調印したことを契機に、当社はESG対応における枠組みを構築しました。この枠組みには、投資分析や意思決定のプロセスのみではなく、資産運用やレポート業務が含まれます。インフラ投資チームも、投資業界やインフラ・セクターにおけるUNPRIの普及に向けて積極的に推進しています。



当社の関連企業であるAMPキャピタル・ブルックフィールドを通して、世界の上場インフラ証券への投資も可能です。上場インフラ証券への投資に際しては、バリュエに着目したボトムアップによる銘柄選択を基本に、安定した好配当が見込まれる銘柄や成長力があり将来的に高いトータル・リターンが見込まれる銘柄などを組み合わせることによって、より大きな超過収益の獲得を目指します。

この際当社が着目するのは、優秀な経営陣を擁し、資本構造が健全で、かつ魅力的な価格で投資ができる安定したインフラ資産です。上場インフラ証券のポートフォリオは、超過収益の獲得に加え、世界の株式市場の動きを確実に捉えるよう構築されます。



# インフラ証券の アクティブ運用



# グローバル・インフラ の運用資産例



グローバル・インフラ・ポートフォリオに組み入れられている銘柄<sup>2</sup>の一例は、次の通りです。

## オーストラリア・パシフィック・エアポーツ・コーポレーション [豪州]

オーストラリア・パシフィック・エアポーツ・コーポレーション(APAC)は、AMPキャピタルをはじめとする投資家コンソーシアムにより1997年に設立され、豪州のメルボルン空港とロンセストン空港を所有・運営しています。メルボルン空港の年間利用旅客数は2,700万人以上、オーストラリアで2番目の規模を誇る空港であり、世界で4番目に利用者数が多いシドニー～メルボルン路線が発着しているほか、国際旅客数も増加しています。両空港とも政府からの50年という長期リースのもとで運営されており、さらに49年の延長オプションもついています。当社はAPACの株式の42%を保有し、取締役会でも強力な発言権を持っています。

## エンジェル・トレインズ [英国]

エンジェル・トレインズは英国最大の鉄道車両会社で、英国旅客車両市場のシェア37%を占めており、全英鉄道運営企業20社のうち18社に対して様々な最新鋭の車両を約4,400両リースしています。収益は月額で定められた車両賃貸料から計上しているため、旅客数の増減に左右されず、かつ車両が有休状態でも収益が上が

る仕組みとなっています。AMPキャピタルは2008年に同社への投資を実行し、当社代表者が取締役を務めるなど、積極的に経営に参加しています。

## 曲靖ガス [中国]

曲靖ガスは中国雲南省第2の都市・曲靖でのガス供給事業における30年の営業権を保有しており、2009年8月に開始した第一期工事を皮切りに、その開発は段階的に行われます。曲靖ガスはAMPキャピタルの中国におけるインフラ投資第一号で、共同出資者とのパートナーシップのもと2010年に投資が実行されました。2015年予定の第一期工事完了の暁には、パイプラインを経由して10万世帯超に対するガス供給サービスを開始する予定であり、今後もより魅力的な投資対象になると見込まれています。

## ガヤトリ・インフラ・ベンチャーズ [インド]

ガヤトリ・インフラ・ベンチャーズ (GIVL) は、政府から認可を受けたインドの有料道路建設・運営会社です。GIVLはすでに7本のプロジェクトに着工しているほか、インドの全国幹線道路開発計画 (NHDP) の下で展開される有料道路建設案件にも積極的に入札を行っています。



建設中の7本のプロジェクトうち、4本は交通量に関係なく定額年間使用料を受け取る仕組みで、残りの3本は通行料からの収益を基盤とします。また、これらのうち5本はすでに建設の最終段階に入っており、2011年中に試験走行が行われる見込みです。AMPキャピタルは2009年にGIVLへ投資を行いました。現在の当社の持株比率は29%で、残りの株式はインドを代表する建設会社が保有しています。当社はGIVLの投資委員会で同建設会社と同等の代表権を保有しており、長年にわたって培ってきた有料道路セクターに関するグローバルな専門知識をGIVLに提供することで付加価値を創造しています。

### **テムズ・ウォーター [英国]**

テムズ・ウォーターは、英国最大の上下水道サービス供給業者であり、1日当たり2,800百万リットルの飲料水をロンドンとテムズバレー地域の850万世帯に供給しているほか、1,350万世帯に対し1日当たり4,300百万リットル相当の下水処理サービスを行っています。英国の水道事業者は生活に不可欠なサービスを各地域で独占的に展開しているため、需要は一定しており市場リスクも限定的です。英国の水道セクターは世界で最も先進的かつ成熟した規制事業セクターであり、キャッシュ・フロー見通しは非常に安定的です。AMPキャピタルがテムズ・ウォーターに最初の投資を行ったのは2006年で、その後2011年

に優先購入権を行使して更なる投資を行いました。当社はテムズ・ウォーターの取締役会に代表者を送り込み、積極的に経営に参加しています。

### **インターリンク・ロード [豪州]**

インターリンク・ロードは、豪州シドニーの有料道路M5(都市高速5号線)を所有・運営する会社です。M5は1992年8月に開通し、その収益源は通行料です。シドニーの南西郊外に敷設されたこの有料道路の総距離は22.2kmで、同市の道路ネットワークの中核を担っています。インターリンクは、ニュー・サウス・ウェールズ州交通局から、M5を2023年まで有料道路として営業する権利を付与されています。AMPキャピタルは、取締役会およびその他委員会へ当社代表者を送り込んでおり、インターリンクへの投資を積極的に管理しています。

### **セルネット [米国]**

セルネットは、電気、ガス、水道などで使用されるネットワーク自動メーター読取り(AMR)システムプロバイダの米国最大手です。手作業によるメーター読み取りと比べ、飛躍的な業務の効率化を可能にするセルネットのシステムは、公益事業体の収益改善に大きく貢献しています。規制産業であることに加え、契約先は潤沢なキャッシュ・フローを持つ一流企業であることから、セルネット



トの経営は安定した環境下にあります。AMPキャピタルは2007年に発行された劣後ローンのアレンジおよび引受業務を単独で行い、手数料を前払いで受取りました。この劣後ローンは、期間前倒しで2008年に全額償還されています。

#### **サウスバンク・インスティテュート [豪州]**

サウスバンク・インスティテュート・オブ・テクノロジー (ブリスベン) は、最大在籍人数5万人超の専門教育学校です。クイーンズランド州初のパブリック・プライベート・パートナーシップ (PPP、官民連携) として、既存施設の再開発とメンテナンスを行っています。再開発では、老朽化した建物を解体し比較的新しい建物を改装するなど、14棟あった建物を8棟に集約しました。この官民共同のプロジェクトには、クイーンズランド州から2039年までの営業権が与えられており、使用されているか否かに関わらず、使用可能な施設に対する使用料が同州から投資家に支払われる仕組みになっています。

#### **コンパニア・ロジスティカ・デ・ハイドロカルブロス [スペイン]**

コンパニア・ロジスティカ・デ・ハイドロカルブロス (CLH) は、スペイン本土の石油製品配送パイプライン事業において市場独占状態にあり、スペイン全土の石油製

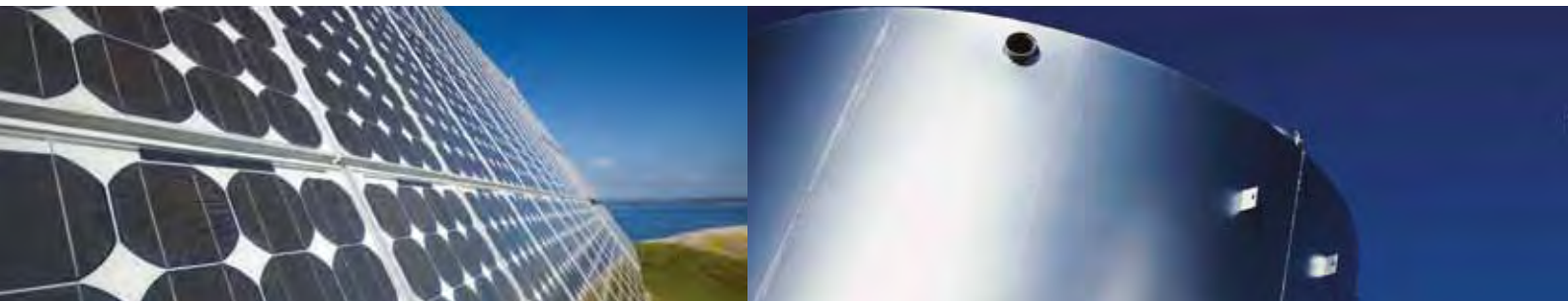
品貯蔵施設の60%以上を保有する企業です。CLHの保有パイプラインの全長は4,000kmを超え、スペイン本土とバレアレス諸島にある大手製油所と主な卸売販売拠点、および合計720万立方メートルに及ぶ37の貯蔵拠点を結んでいます。厳しい状態が続くスペイン経済にあり、CLHはその抜群の回復力を遺憾なく発揮して来ました。2008年の投資実行以来、AMPキャピタルはCLHの取締役会に当社代表者を送り込むなど、積極的に投資管理を行っています。

#### **ケニェリ・ハイドロ [ハンガリー]**

ケニェリ・ハイドロは、ハンガリーの首都ブタペストの西約190kmにあるラーバ川上流に位置する水力発電所です。常時出力は9,000MWhで、現在約4,000世帯に電力を供給しています。ハンガリー政府が所有する送電施設トランスミッション・システム・オペレーターとの間で、再生可能エネルギー施設に関する長期電力供給契約 (オフテイク契約) を2022年まで締結しており、安定した経営の基盤となっています。ケニェリ・ハイドロはAMPキャピタルにとって初めての中欧投資案件であり、この投資を通して築いた地元の共同出資者・開発業者とのネットワークを介して、中欧の再生可能エネルギー分野への更なる投資機会が期待されます。

# インフラ資産への多様な投資機会

AMP キャピタルでは、多様なファンドや個別運用を使ったものなど、グローバル・インフラ資産に対する幅広い投資手法の中からお客様のニーズに合ったソリューションを提案します。



## 非上場インフラ運用

AMP キャピタルでは、多岐に渡る地域別非上場インフラ・ファンドやセクター別ファンドを取り揃えています。

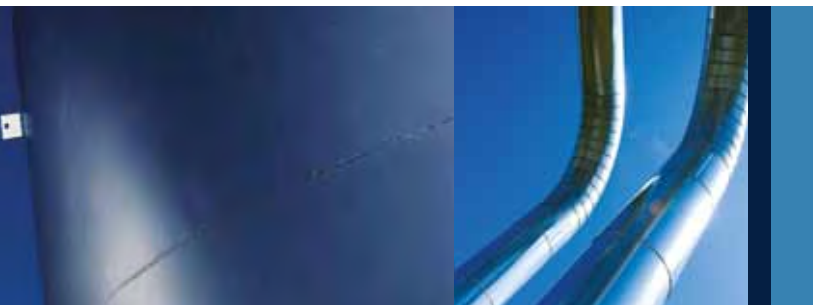
**豪州 / ニュージーランド** – 当社は1988年から豪州インフラに対する投資を行っており、1995年には豪州初の民間インフラ投資の一つとなるインフラ株式ファンドを設定しました。このファンドは、豪州とニュージーランドにおけるコアなインフラ資産を投資対象としており、輸送、公共事業や社会インフラなどの幅広いセクターをカバーしています。

この他に、豪州やニュージーランドの社会インフラを専門に投資するファンドもあります。このファンドは、長期的にインフレ率にリンクしたキャッシュ・フローが得られ、景気のサイクルの影響を受けにくい高品質な社会インフラを主な投資対象とします。

**アジア** – 当社は1994年にアジア・インフラに対する投資を開始しました。当社のアジア・インフラ・ファンドを通して、中国やインドという成長著しい世界最大の新興経済圏から選り抜かれた高い成長性を見込めるインフラ案件にアクセスすることが可能です。このファンドに組み入れられているのは、インフラ資産またはサービスの開発、所有、もしくは運営を手がける非上場企業の株式です。

**欧州** – 当社は2005年から欧州インフラの運用を行っています。このファンドの投資対象は、欧州全域から選ばれた安定したキャッシュ・フローを生み出すインフラ資産です。地理的にも、セクター面・リスク面からも、バランスよく分散された魅力的なポートフォリオ構成となっています。

**米州** – 2010年に開設されたニューヨーク・オフィスを通じ、米州地域の魅力的なインフラ資産の発掘と運用を行っています。



### グローバル・インフラ・デット

AMPキャピタルは、2001年の劣後ローンへの投資を皮切りに、10年以上に渡って安定したリターンを生み出してきました。欧州全域、北米、そして豪州の景気停滞期や景気後退局面でも業績が比較的安定しているディフェンシブ銘柄に焦点を当て、主にリード・アレンジャー（幹事）やコーナーストーン・インベスター（戦略的投資家）として積極的な関与を行っています。世界的に増大するインフラ投資需要に対し、デットに対する資金流入は限られており、このような状況はキャッシュ・イールドを重視した魅力的なリターンを手にする好機だと言えます。

### グローバル上場・非上場インフラバランス混合運用

AMPキャピタルでは、グローバル非上場インフラ資産と上場インフラ証券をブレンドし、セクター、ライフサイクル、地理的条件を高度に分散したファンドも提供しています。非上場インフラ資産へ単独で投資を行う場合、一般的に多額の資金が必要です。このファンドを通すことによって、多額の資金なしに非上場インフラ資産への投資が可能となると同時に、上場インフラ証券によって流動性の確保と投資分散を図ることができます。

### 上場インフラ証券ファンド

AMPキャピタルは、関連企業であるAMPキャピタル・ブルックフィールドを通して、グローバル上場インフラ証券を投資対象とする各種ファンドを提供しています。これらのファンドを使って投資を行うことで、上場証券の持つ流動性を得るとともに、地理的条件およびセクター面での分散化を図ることができます。また、株式市場が上下する特性を活かして売買を有利に進めることができるほか、グローバル・ロング戦略における選択肢が広く、グローバル・ロング/ショート戦略の設定も可能であることや、お客様の要望に沿った上場インフラ・ポートフォリオをテーラーメイドすることができるなど、株式市場を通すからこそその自由を最大限に活用することができます。

### 個別運用

AMPキャピタルは、1995年より大口機関投資家向けにインフラ資産の個別運用を行っています。すべての個別運用において、お客様の投資目的や投資制限に合致するよう投資戦略がテーラーメイドされ、アクティブ運用されています。中には、非上場インフラ株式・債権を組入れている個別運用もあり、運用戦略には、セクターやライフサイクル、もしくは地理的条件を分散したのもあれば、特定の領域に絞ったものもあります。

# アジア太平洋地域 最大級の資産運用会社 だからこそできること



AMPキャピタルは、アジア太平洋地域で最大級の規模を誇る資産運用会社です。私たちのゴールはただひとつ。それは、お客様の資産をより大きく育てることです。

このゴール達成に向けて、当社は世界中から選び抜かれた優秀かつ柔軟な思考を持つ人材を採用しています。当社の強みは、幅広い投資サービス、深みのある投資戦略、そして時代の変化を逃さない機動的な運用にあります。これこそが、当社がアジア太平洋地域で最大級の規模を誇る資産運用会社に成長することができた理由です。当社の運用サービスは、不動産、インフラ、債券、株式そしてマルチ・マネージャー、マルチ・アセットなど、幅広いニーズに対応可能です。優れた運用能力と傑出した規模、そして多様かつ豊かな人材を駆使して、アジアのみならずグローバル市場での投資機会をお客様に提供いたします。

お預かり資産970億豪ドル以上<sup>3</sup>という実績は、投資家の皆様からの信頼の証です。



## 資産運用における卓越した歴史

AMP キャピタルは70年以上にもわたって豪州と海外のお客様のために投資運用を行ってきました。注目すべきは、当社が金融市場で発揮してきたリーダーシップです。その一例として、1971年以来、最大級かつ最も長期にわたる非上場不動産ファンドを運用し、1980年代には業界で初めてインフラへの投資を開始しました。市場の「次」を読むことは、当社の重要なテーマのひとつです。また、当社は豪州で初めて中国A株式の取引資格を認定された企業であり、他社に先駆け日本で初めてグローバルREITによる運用を開始した企業の一つでもあります。

AMP キャピタルが属するAMPグループは、160年以上にわたる伝統を誇ります。AMPグループは、家庭に所得補償保険を提供することを目的に、1849年に設立されました。豪州では人口の約6人に1人がAMPグループのお客様です。ローカルのみならず、多くの海外のお客様にも金融サービスと資産管理サービスを提供するという伝統は、今日も受け継がれています。

## お客様のニーズを第一に築き上げられた総合資産運用会社

AMP キャピタルは、お客様のニーズを中心に築き上げられた総合資産運用会社です。当社の投資運用チームは、選りすぐりの投資ブレン集団です。彼らスペシャリストの使命は、世界中のあらゆるロケーションで最高の投資機会を発掘し、お客様に代わって投資運用することです。

当社の理念である「Think Wide」とは、ただ単に優れた発想を持つということではありません。優れたアイデアを持ち、確固たる判断力と規律を基に、それを実行に移すことを意味します。当社では、自らの責任を真摯に受け止め、お客様からの信頼を第一に考えています。当社の投資運用マネージャーは、自らが運用する資産のリターンをもとに評価され、報酬を受けています。AMP キャピタル憲章では、お客様をすべての行動の中心に据えており、社員全員がこの基準に沿って評価されています。

# お問合せ先

## 豪州

[www.ampcapital.com.au](http://www.ampcapital.com.au)

### シドニー

AMP Centre  
Level 11 - 17  
50 Bridge Street  
Sydney NSW 2000  
T: +61 2 9257 5000  
F: +61 2 9257 1234

### メルボルン

Level 29  
35 Collins Street  
Melbourne VIC 3000  
T: 1300 139 267

### ブリスベン

Ground Floor  
192 Anne Street  
Brisbane QLD 4000  
T: +61 7 3226 1026  
F: +61 7 3221 7752

### アデレード

Level 1  
185 Fullarton Street  
Dulwich SA 5065  
T: +61 8 8333 8278  
F: +61 8 8333 8516

### パース

Level 1  
16 Altona Street  
West Perth WA 6005  
T: +61 8 8333 8278  
F: +61 8 8333 8516

## ニュージーランド

[www.ampcapital.co.nz](http://www.ampcapital.co.nz)

### オークランド

Level 7  
21 Queen Street  
Auckland 1141  
T: +64 9 927 1600  
F: +64 9 927 1615

### ウエリントン

Ground Floor  
PWC Tower  
113 - 119 The Terrace  
Wellington 6140  
T: +64 4 494 2200  
F: +64 4 494 2123

## インターナショナル

[www.ampcapital.com](http://www.ampcapital.com)

## アジア

### 中国

Suite 1726, Tower 2  
Bright China Chang An Building  
No.7 Jian Guo Men Nei Avenue  
Beijing 100005  
T: +86 10 6510 2125  
F: +86 10 6517 1030

Level 19, Oriental Plaza  
1 East Chang An Avenue  
Dong Cheng District  
Beijing 100738  
T: +86 10 8520 0133  
F: +86 10 8520 0132

### 香港

Level 23  
One Island East  
18 Westlands Road  
Quarry Bay  
T: +852 3750 7601  
F: +852 3750 7602

### インド

DLF Corporate Park  
502/503, 5th Floor  
Block 4A, M.G. Road  
Gurgaon 122 002  
T: +91 12 4672 6188  
F: +91 12 4421 8818

### 日本

〒100-6332  
東京都千代田区丸の内2-4-1  
丸の内ビルディング32階  
T: +81 3 3212 7170  
F: +81 3 3212 7191

〒100-0004  
東京都千代田区大手町大手町1-5-1  
ファーストスクエア・イーストタワー4階  
T: +81 3 5219 1328  
F: +81 3 5219 1448

### シンガポール

UOB Plaza 2  
80 Raffles Place, #18-20  
Singapore 048624  
T: +65 6511 1850  
F: +65 6511 1899

## 欧州

### 英国

4th Floor  
Berkeley Square House  
Berkeley Square  
London W1J 6BX  
T: +44 0 20 7659 9252  
F: +44 0 20 7659 9251

### ルクセンブルグ

18-20 Rue Edward Steichen  
L - 2540 Luxembourg  
T: +352 27 84 80 35  
F: +352 27 84 80 34

## 北米

### ニューヨーク

777 Third Avenue  
Suite 19C  
New York 10017  
T: +1 212 223 7600

## 中東

### バーレーン

Bahrain World Trade Centre  
East Tower  
6th Floor, Suite 634  
Manama, Kingdom of Bahrain  
T: +973 1715 1627

## 海外クライアントサービス

[internationalcs@ampcapital.com](mailto:internationalcs@ampcapital.com)

- <sup>1</sup> タワーズ・ワトソン、2011年グローバル・オルタナティブ・サーベイ。  
<sup>2</sup> 2011年6月30日現在のインフラ・ポートフォリオ組入れ銘柄。ポートフォリオの内容は変更されることがあります。  
<sup>3</sup> 2011年6月30日時点でのAMPキャピタルの運用残高を指す。2011年6月30日時点での為替レートは、1豪ドル=1.07米ドル

---

## 免責事項

当該文書およびその内容(以下文書)はAMPキャピタル・インベスターズ・リミテッド(ABN59 001777591)(AFSL232497)(AMP Capital Investors)およびその関連会社が、文書内に言及された投資能力(以下能力)についての一般的な情報を提供する目的で作成したものであり、あらゆる金融商品開示文書、目論見書、PPM(Private Placement Memorandum)またはその他の関連文書と合わせて全体として読むことによりその目的を果たすものであります。本文書は、その準拠法、規制または指令に反する司法管轄区での配布または使用を目的としたものではなく、当該能力に関して、投資を推奨、提案、勧誘、招待するものではありません。投資をお考えの方は、特定の司法管轄区(この文書を受領した場所を含む)の準拠法、規制および指令(政府またはその他のあらゆる必要な承諾または規定された手続きを含む)およびそれらを遵守しなかった場合の結果に関して、独自の調査をなさり、専門家にご相談されるようお願いいたします。本文書作成においては細心の注意を払っておりますが、法律で義務付けられている場合を除き、AMPキャピタル・インベスターズおよびそのいかなる関連会社も、あらゆる見直しを含むがそれに限定されない情報の正確性や完全性において表明するものでも保証するものでもなく、その結果として生じたいかなる損失・損害に対しても責任を負いません。本文書は完全なものであると主張するものではなく、投資をお考えの方が重要であると考えられる全ての情報を必ずしも含んでいるわけではありません。また特定の個人の目的、財務状況またはニーズを勘案して作成されたものでもありません。従いまして本文書は、これだけに依拠して投資決定をするためのものではありません。投資判断の際には、本文書の適切性をご自身でご判断いただき、個人の目的、財務状況およびニーズを考慮に入れて、専門家にご相談になるようお願い申し上げます。過去の実績は、必ずしも将来の実績の信頼性のある指標ではなく、AMPキャピタル・インベスターズおよびいかなるその関連会社も、当該投資能力が目的、目標リターン、投資された資本に対するリターンを達成すると請け合うものでも保証するものでもありません。本文書を、AMPキャピタル・インベスターズの書面による承諾なく、(全体としても部分的にも)複製することや再配布すること、またはいかなるフォーマットにおいても第三者に提供することはできません。本文書は、別途明記されていない限り、発行日において有効なものであり、後日入手した情報や発効日以降に発生した状況または変化を反映するよう、更新や改訂するものではありません。本文書を受け入れることにより、あなたはこれらの制限と諸条件に拘束されることに同意したとみなされます。本文書中に使用された写真はあくまでもイメージであり、本文書に記載された実際の資産のものではない場合があります。

AMPCAPITAL 